

第15回公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部総会（報告会） 議事録

日時：平成31年4月17日（水）15：00～16：20

場所：リーガホテルゼスト高松 2F「エメラルドの間」（香川県高松市古新町9-1）

出席者：43名

1. 開会

松島学支部長から、開会の挨拶がなされた。

2. 議長の選出

松島学支部長が議長に選出された。

3. 議事録記録者および議事録署名人の選出

橋本幹事が議事録記録者に、中川執行委員および古田幹事が議事録署名人に選出された。

4. 議事

（1）2018年度支部事業報告および収支決算

- ・総会資料に基づき、2018年度に実施した事業報告と2018年度収支決算の報告がなされた。
- ・堀井検査役から、2018年度の四国支部の事業実施状況および収支決算書等について、適正に実施および執行されていることの内部監査報告がなされた。

（2）2019年度支部事業計画及び収支予算

①2019年度の主な事業計画が報告された。

- ・研究委員会活動：「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」（常設）（委員長：甲斐芳郎（高知工科大学客員教授））、「四国の生コン技術力活性化委員会【第4期】」（継続）（委員長：島弘（高知工科大学教授））、「コンクリートの品質向上を目指したCUS利用普及のための技術研究委員会」（継続）（委員長：橋本親典（徳島大学教授））、「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」（継続）（委員長：林和彦（香川高専准教授））
- ・特別講演会：「建築分野におけるRCの構造規定の動向と今後の課題 ―日本建築学会RC規準を中心に―」（一之瀬 敏勝 名古屋工業大学教授）
- ・その他、講演会・講習会等は総会資料の通り
- ・現場見学会（候補地）：「四国横断自動車道 阿南～徳島東」日時は、10月～11月の予定

②2019年度支部収支予算案が報告された。

（3）支部執行部の改選

- ・総会資料に基づき、支部執行部の改選の報告があった。

5. 四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会活動報告

（1）近藤拓也氏（高知高専ソーシャルデザイン工学科准教授）より、2018年度コンクリート教育支援に対する活動「コンクリート構造物の維持管理教育に関する検討」の報告がなされた。

（2）尾寄先生（香川県立多度津高校土木科）より、「第12回コンクリート甲子園」の活動報告がなされた。

6. 芳村学会長（JCI本部）の挨拶及び講評

総会の締めとして、日本コンクリート工学会会長の芳村氏より挨拶と講評を賜った。講評の要点を記す。

「最も会員数が少ない支部ですが、大変活発な活動をしており、会員数に応じた支部交付金の配分方法を再検討する必要があると思いました。コンクリート甲子園は年々規模が大きくなっており、今後も続けていただきたいと思います。」

（議事録記録者：橋本親典）

以上の決議を明確にするため、議事録記録人および議事録署名人は、これに署名・捺印をする。

公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部

第15回支部総会（報告会）（平成31年4月17日開催）

議事録記録人

橋本親典



議事録署名人

中川裕之



議事録署名人

古田満広

